

バイオエッセンシャルズ研究所が保湿液をつくらない理由

-全ての微量天然物質には未知の有効性がある-

バイオエッセンシャルズ研究所は、「全ての微量天然物質には未知の有効性がある」という考えの元、海の森化粧品の開発を行っています。化学薬剤は、使用量を抑えて使えば有害性よりも便利さのほうが上回るという論理が優先されてきましたが、ppt レベルの超低濃度でもヒトに障害をもたらします。

乳液、クリーム、美容液、オイル、ゲルなどの保湿液をつくろうとすると、どうしても化学薬剤や多量の油分が必要となります。化学薬剤や多量の油分を必要とする商品開発は行わないというのが、バイオエッセンシャルズ研究所の理念です。

市販されているほとんどの保湿液には、化学薬剤あるいは多量の油分が配合されています。はじめは即効性もあり効果効能を実感しますが、これらを使い続けていくと、自然治癒力としての肌の働きや肌の保湿力が低下し、徐々に肌はボロボロに、また年齢以上にたるみやすくなります。海の森化粧品は全て自然な原料でできており、化学薬剤などは一切使用していません。含有している油分も微量のため、肌の働きを妨げる心配はありません。

本来化粧水は、水分補給が目的のため、油分が入っていないのが常識です。海の森化粧品「海森水(化粧水)」の場合、合成界面活性剤不使用で微量の油分が入っているのが大きな特徴で、今までにない超常識な化粧水です。

ただ、乳液・クリームなどの保湿液に慣れている方は、「海森水」のみでケアする※ことに抵抗感があります。保湿液を使用しませんので、始め、乾燥やつっぱり、粉吹き、吹き出物がでることがあります。しかし、早ければ2週間ほどで、一皮むけたような肌質になっていき、「海森水」の効果を実感することができます。

「海森水」を使ったスキンケアのポイントは、「海森水」のみでケアすることです。特に、ナイトケアでは徹底します。肌のゴールデンタイムと呼ばれ、肌の働きが最も活性する時間(特に活性するのが午後10時~午前2時)に、いつも通り保湿液やパックを使用すると、肌の働きを妨げ、肌の保湿力は一方向に高まらず、「海森水」の効果を実感できません。「海森水」のみでナイトケアを続けることで、やがて朝のケアも「海森水」のみでしっとりする肌になっていきます。

詳しい使用方法は「海森水・髭水の効果的な使用方法」をご参照ください。

※海の森化粧品「海森水」のみでケアするの意味…これ1本でスキンケア完了=オールインワン化粧品を思い浮かべる方が多くおられますが、海の森化粧品は、オールインワン化粧品とは、中身・目的が違います。オールインワン化粧品は、化粧水・乳液・クリームなどがこれ1つになりましたというのが特徴です。しかし、「商品の力で保湿する」スキンケアに変わりはありません。海の森化粧品「海森水」は、「肌の保湿力で保湿」することを目的としています。「海森水」のみでしっとりする=肌の力で保湿できているという意味になります。